

アラカルト・カフェ日記

第8回

日時 令和3年7月7日(水)18:00~20:00

ご来店者 11人(対面4人、オンライン7人)

学部卒業生、大学院修了生、教員など



久しぶりの開催となりました。

本日は、“七夕会”でしたが、宇部市はあいにくのお天気でした。

しかし、アラカフェはいつものものように、楽しく、和やかに盛り上がりました。

いつも感じますが、これは保健師のもつ力？ 雰囲気？・・・何を話しても温かく受け入れてくださるので、居心地のいいカフェになっております。

トークメニューは、1品目「ここ1年の(初めて)話 または 最近のチャレンジ」、2品目「七夕の夜に～短冊に願いを込めて～」でした。

4月から新しい環境でチャレンジしている参加者が多く、お互いに元気がもらえたように思います。やはり大切なのは、『ご自身の健康』ですね。梅ジュースでクエン酸をとりながら、夏バテしないように、一つ一つ乗り越えていきましょう♪

第9回

日時 令和3年9月17日(金)18:30~19:30

ご来店者 26人程度(オンライン)

現任保健師、在学生、大学院修了生、教員など



今回は、博士後期課程修了生の伊藤悦子さんによる研究報告がメインでした。

テーマは、「警察官通報により措置入院した精神障害者に対する保健所保健師の再発予防支援」です。“保健師が措置通報業務を担う意味は？”と実践の中で感じた疑問から始まり、時間をかけて研究を積み重ねられ、通報時からの支援と環境整備や危機予知の共通理解に努め、入院中から精神障害者を理解するなど、現場に生きる知見を生み出されていました。

また、茶懐石風のお品書きに例えた、伊藤さんの柔らかな語り口での報告に、たくさんの参加者が引き込まれました。

本日は、台風のため時間を急遽短縮することになりましたが、改めてそれぞれができる支援を考えるきっかけになったのではないのでしょうか？

またのご来店お待ちしております♪